



令和5年4月10日
 浜松市立熊小学校だより
 <発行者>校長

<学校教育目標> 「ゆめ」に向かって たくましく生きる子供
 <清竜中学校区の目指す子ども像>
 自分のよさに気づき、他者とのかかわりを大切にし、夢に向かって努力する子供



◇始業式(4/6) 入学式(4/7) 令和5年度がスタートしました

山笑う季節となりました。見渡せば山々の新緑の淡い色、目を凝らせば、キブシやヤマブキ、ドウダン、ミヤマツツジ、ジャガなどなど、いろいろな色が目を楽しませてくれています。そんな中、始業式・入学式が行われました。新入生3名を迎えて、全校児童13名で令和5年度がスタートしました。始業式では、熊小がもっともってすてきな学校になるように、そして、その学校で「ゆめ」に向かってぐんぐん伸びていけるようにするために「三方よし」（自分よし 相手よし みんなよし）の言葉を紹介しました。

本年度の学校経営構想をデザインしたものを裏面に掲載しましたのでご覧ください。

「一人一人が主役となって輝く学校」、「安全で安心できる温かな学校」を目指し、保護者や地域の皆様の力をお借りしながら、「地域ぐるみの人づくり」をモットーに職員一丸となって進めてまいりますので、本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

令和5年度	学 年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
学級編成	児童数	3人	1人	2人	1人	2人	4人
	学 級	4人		3人		6人	



【始業式の教科書授与】



【希望に満ちた入学式 ～すてきな3人の仲間入り～】



◇4名の職員が加わりました

このたびの異動により、新たに校長、教諭、非常勤職員、用務員の4名が熊小に赴任いたしました。子供たちの健やかな成長のために力を尽くしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【新任職員】

校 長 二橋 宏之(横山小学校より)
 教 諭 町田 あゆみ(犬居小学校より)
 講 師 夏目 貴江(非常勤職員として)
 用務員 中根 多加夫



令和5年度 新任職員

令和5年度 熊小学校グランドデザイン

《浜松市の目指す子供像》

- 自分らしさを大切にすること
- 夢と希望を持ち続ける子供
- これからの社会を生き抜くための資質や能力を育む子供

《校訓》

強い子 明るい子 考える子

《中学校区の目指す子供像》

- 自分のよさに気づき
- 他者とのかかわりを大切に
- 夢に向かって努力する子供

《学校教育目標》

「ゆめ」に向かって たくましく生きる子供

『ひと』とかかわる力

- 人の考えを聞き、自分の考えを分かりやすく伝えます。
- 人のためにできることを考え行動します。
 - ◇対話的・協働的な学び
 - ◇幼小交流、連合教育、尾奈小との交流

『自分』を高める力

- 夢や目標に向けて、前向きに粘り強く努力します。
- 自分の役割を、責任を持ってはたします。
 - ◇「自立した学習習慣」の確立
 - ◇熊愛体育祭、若杉発表会、持久走記録会

『チャレンジ』する力

- 課題を見つけ、協力し合って解決します。
- 新しいことや難しいことにも積極的にチャレンジします。
 - ◇課題解決的な学び
 - ◇ふるさと学習、「くんまおうえん社」
一輪車・百人一首・全校合唱

『ゆめ』につなぐ力

- なりたい自分を意識して努力します。
- 努力の過程を振り返り、よりよくなることを目指します。
 - ◇将来や社会とつながる学び
 - ◇「ゆめ」プロデュース
ゆめ宣言・ゆめ講座・ゆめポスト

強い子・明るい子・考える子

《目指す学校》

一人一人が主役となって輝く学校
安全で安心できる温かな学校

- ①一人一人を大切にすること教育活動の展開
子供理解を基盤とし気持ちに寄り添う温かな支援
- ②信頼を基盤とした地域・保護者との連携・協働
円滑な情報共有と迅速・丁寧な対応
- ③組織的な教育力『チーム熊小』で学校を動かす
「前始末」と「協働」による学校運営

《目指す子供》

目標に向かって全力を尽くす子供

- ①「生きる力」を育むキャリア教育の推進
くんまの人・もの・ことに学び、くんまを応援する
- ②主体的・対話的に深く学ぶ子供の育成
表現力・活用力を高める学習活動
- ③特色ある学校づくり
熊小『3つの自慢』に磨きをかける
つながりを深める「一輪車」 自信を高める「百人一首」 響き合う「歌声」

自治会
社会福祉協議会
ふれあいセンター

熊小コミュニティ・スクールを生かした学校運営

地域ぐるみの人づくり

いちごばたけ
NPO夢未来くんま